

笑顔 キラリ輝く、この街、この人。

【八幡中学校】

陸上 男子400m



陰山 東洋 (3年)

今回の大会をゴールとせず、またがんばっていききたいと思えます。



榎本 誠也 (1年)

スタートとターンが苦手でしたが、練習の成果で早くできるようになりました。

水泳 男子400mメドレーリレー



伊与部良哉 (2年)

ケガのため練習から一時遠ざかり、今までの泳ぎを取り戻すのに苦労しました。



峯岸 晃平 (3年)

全国中学校水泳競技会で、最高のタイムを出せました。



横田 翼 (3年)

キックが苦手だったので、練習を繰り返し強化しました。

【八潮中学校】

水泳 女子400mメドレーリレー



松澤ゆずき (2年)

全国大会に向けて、いつも以上にがんばって練習しました。タイムが上がり、うれしかったです。



伊藤 真絹 (2年)

全国大会まで今まで以上にがんばって練習しました。大会では自己ベストが出てうれしかったです。



黒石 舞 (2年)

スイミングクラブで調整しながらがんばり、最高のレースができました。4人で出られて良かったです。



辰己千佳子 (2年)

トータルで4分40秒を切れるようにがんばりました。自分は、1分9秒台で入ることができてうれしかったです。

※黒石さんは、女子100m平泳ぎにも出場

市内の中学校では様々な部活動が盛んに行われています。このたび、日ごろの練習の成果が実を結び、八潮中学校と八幡中学校の生徒が全国中学校体育大会へ出場されました。皆さんに感想を語っていただきました。

親子でよい汗 体操教室



7月から8月にかけて「親子で学ぶスポーツと栄養～エンジョイクッキング&親子体操教室」が開催され、3歳から7歳のお子さんとその保護者14組34人が参加しました。

この教室は、健康スポーツ都市宣言記念事業の一環で栄養とスポーツの関係を学ぶ目的で開催され、保健センターでは調理実習、エイトアリーナでは親子体操教室が実施されました。

8月11日に行われた親子体操教室では、参加者は広い体育館のフロア全面を使い、リズムに乗り有酸素運動をしたり柔軟体操をしたり、楽しくパワフルに体操を楽しんでいました。

地域のつながりが大切です!総合防災訓練



災害の被害を少なくするためには、日ごろから、「自分のできること」「家族のできること」「ご近所と力を合わせてできること」などについて考え、その時に備えて、安全で安心して住める、災害に強いまちづくりのために地域の防災力を高める必要があります。

8月22日、潮止・中川・大瀬小学校の3会場で、大規模地震を想定した八潮市総合防災訓練が実施され、潮止地区の町会・自治会の皆さん580人が参加して、避難所や仮設トイレの設営訓練などを行いました。

いきいきやしお写真館

大曾根ビオトープの管理運用に関する覚書を調印



環境は一度壊れると復元に大変な時間とエネルギーが必要です。綾瀬川大曾根地区の湿地をできる限り自然のままの状態での次の世代の皆さんに引き継ぐことをテーマに、「大曾根の湿地・ビオトープを守る会」が、平成12年9月、地元を市民を中心に発足し、様々な環境活動を続けてきました。

8月21日、市と同会は「大曾根ビオトープの管理運用に関する覚書」を調印し、これからも大曾根ビオトープの維持管理や自然環境の改善を図るための活動を継続していくことになりました。

プラバンで簡単アクセサリー



子どもたちの夏休みも中盤に入る8月6日、八幡公民館で「プラバンでアクセサリー作り!」が開催され、20人のお子さんが参加しました。熱を加えると縮む性質があるプラバン。その性質を利用してアクセサリーを作りました。子どもたちは好きな絵を油性マジックでプラバンに描いて穴を開け、オーブントースターで暫く焼くと、あっという間にできあがりしました。形をハート型にしてペンダントにしたり、大好きなキャラクターに自分の名前を添えてキーホルダーにしたり、世界でたった一つの作品の出来上がりに、参加した子どもたちは大喜びでした。

この広報紙は、再生紙と大豆油インクを使用しています。

◆広報やしおは、毎月1回、10日(新聞休刊日を除く)に新聞折り込みで配布しています。届いてない世帯の方は、最寄りの公共施設、金融機関、市内10カ所のコンビニエンスストア、八潮駅などでお受け取りになれます。なお、次回の新聞折り込みは、10月10日(土)です。